

## 2016.9.4 無意根山（1460m） 出会いと長歩きの山旅

CL 藤木た、SL 石井、栗山、八重樫、伊藤、正源、太田

天候：くもり 微風、 気温：20-23 度くらい、日差しなし風なし湿度高く蒸し暑い

タイム：伊達道の駅 6：00 発→元山登山口 8：00 着→8：38 出発→千尺高地→山頂 12：45→下山開始 13：33→登山口着 16：40

登り：約 4 時間（コースタイム 3 時間）、下り：約 3 時間（同 2 時間 20 分）



夏の気配まだ残る 9 月第一日曜日、無意根山元山コースを歩きました。

第一の出会い、無意根山荘跡地の登山口にて藤木晴さんが同級生と再会、記念撮影パチリ。スタート直後、ロープ・急登・高湿度でひと汗かく。スキー場跡地を左に見てなだらかな樹林帯を進む。森は自然に返っていた。花もなく眺望もなく定天も裾野しか見えず、ゆるゆると進む。キノコ多種あり正源さん早速ゲット。食べても大丈夫かな？

約 2 時間で千尺高地着。素敵な高原と思いきや、道の両脇は 2m 以上ある濃い笹やぶのみ。笹しか見えない



笹回廊。冬はいい所なのかな？

が上がらないぞ。小さいピークを数回乗り越え、左がすっぱり切れた岩場、傾斜地のトラバースが現れ慎重に進む。ここで第二の出会い、今を盛りと涼藍鮮やかなリンドウがこれでもかと並ぶ。見事なリンドウ街道。目の覚める蒼色に足取りも軽くなる。



1 時間ほどで薄別コースと合流し最後はひざ丈くらいのナナカマド・ダケカンバ・ハイマツ道を登る。ここはぐんぐん上がっていく。4 時間かけてようやく着いた山頂は、団体さんで一杯。薄別コースで上がる人多いのね。さらに進み静かな広場へ。中岳も喜茂別岳も羊蹄も見えないけれどそれなりに山頂を愉しんで昼食。そこ



で第三の出会い。中岳側の藪から若者二人登場。沢登りスタイルが決まっている。9 時間かけて着いたとか。旭川医大の学生さんでした。

再びリンドウに励まされながら同じ道を下山。なかなか着かない。歩いてても歩いてても着かない。長いな～。体感踏破距離は 20 km を超えた？足裏悲鳴。日も陰って夕暮れが近づくころ下山完了。

いっぱい歩きました。往復 8 時間、万歩計 29000 歩、リンドウが心に残った山旅でした。リーダーさん、皆様ありがとうございました。